

広報満足度調査報告書

○調査目的

より身近で分かりやすく充実した広報紙を作成するため

○調査対象

2,000人（町広報紙読者）

○実施期間

令和3年10月22日（金）～令和3年11月30日（火）

※差出有効期間：令和3年12月31日（金）まで

○回答数

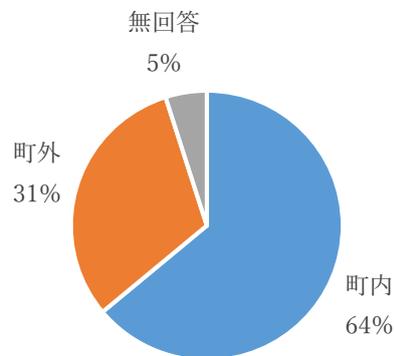
61件（令和元年度：62件） ハガキ：57件、ホームページ：4件

○回答率

約3.1%（令和元年度：約2.8%）

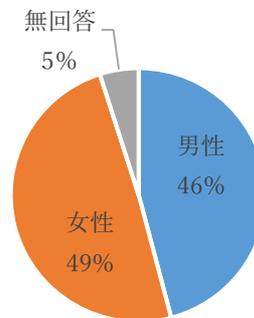
1 お住まい

町内	39
町外	19
無回答	3



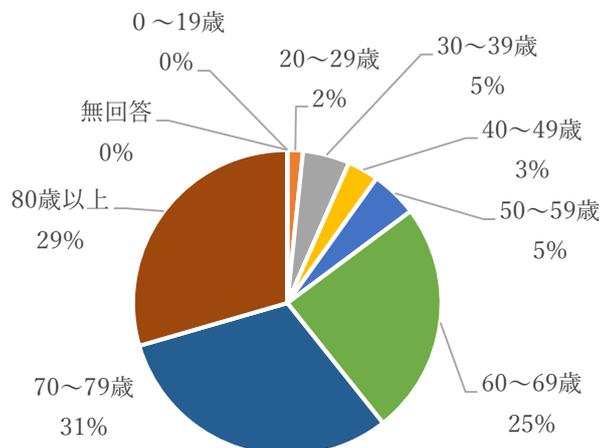
2 性別

男性	28
女性	30
無回答	3



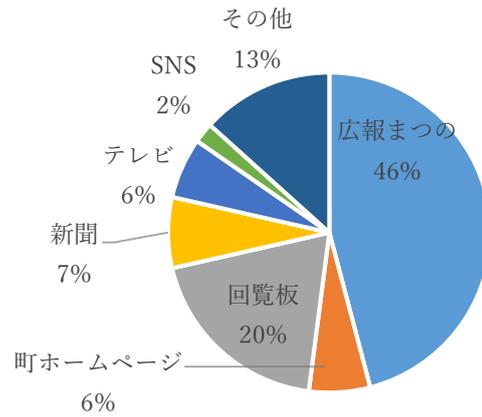
3 年齢

19歳以下	0
20～29歳	1
30～39歳	3
40～49歳	2
50～59歳	3
60～69歳	15
70～79歳	19
80歳以上	18
無回答	0



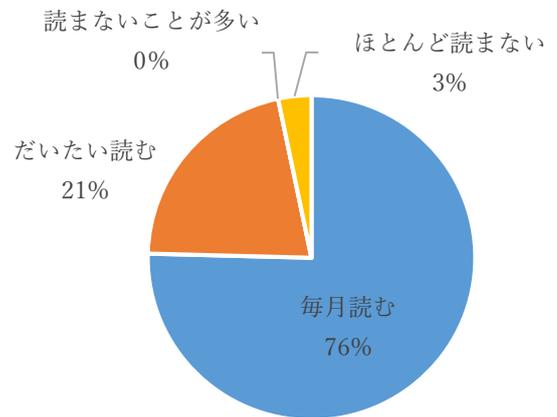
問1 町内情報の入手方法について

広報まつの	45
町ホームページ	6
回覧板	19
新聞	7
テレビ	6
SNS	2
複数回答	13



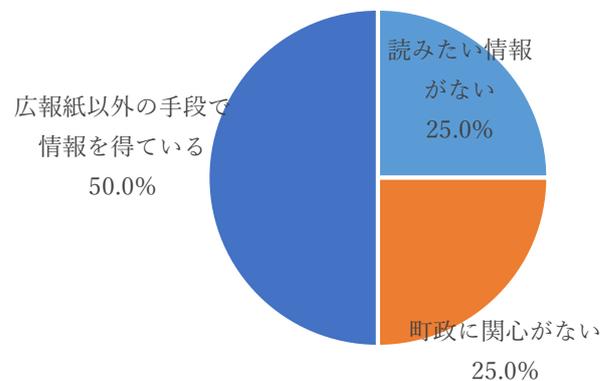
問2 「広報まつの」を読む頻度について

毎月読む（問4へ）	46
だいたい読む（問4へ）	13
読まないことが多い	0
ほとんど読まない	2



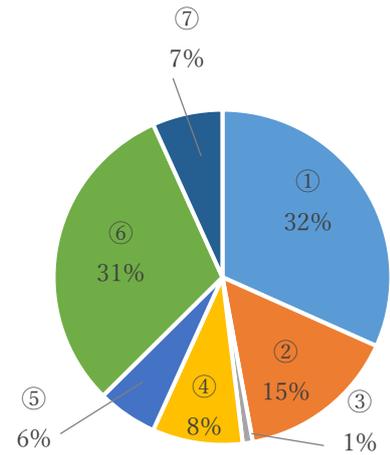
問3 問2で「読まないことが多い」、
「ほとんど読まない」と回答した理由について

読みたい情報がない	1
町政に関心がない	1
広報紙以外の手段で情報を得ている	2



問4 「広報まつの」はどのような点を改善すればいいと思いますか。(複数回答可)

①地域の情報を増量	33
②特集などのテーマ掘り下げ	16
③デザイン・レイアウトの工夫	1
④写真やイラストの増量	9
⑤活字を大きく	6
⑥町民の声や活動の紹介を増量	32
⑦その他	7



(その他について)

- ・特に10月号で述べると6.8.9頁と14頁の下半分、頁を増やしてでも文字を大きくする。
- ・季節がわかるきれいな写真と情報の掲載。
- ・町内結婚者の紹介。

問5 最近の「広報まつの」で良かった記事や気になった記事、写真があれば教えてください。

〈写真〉

- ・今月10月号の表紙は動きがあり、水や木もきれいで松野らしい。
- ・12月号の表紙、滑床の紅葉
- ・9月号表紙「収穫の喜び」の写真は、とても上品で、バックスタイルだから深い味わいがある。見る者の心を撃つ。
- ・表紙として(2, 7月号)
- ・東京五輪関係(6月号)
- ・彼岸花の群生している歩道の写真
- ・蛍の写真
- ・表紙の写真が毎月綺麗で良い。

〈記事〉

- ・新庁舎建設だより
- ・吉野葛川町有林植樹体験イベント
- ・松野町文化財保存活用地域計画
- ・高校生の職場体験の様子
- ・松野とれたて情報(ツガニ入りのいもたき)
- ・ジゴク漁の記事
- ・中央診療所からの情報

〈その他〉

- ・俳句などもあり、広報誌というより情報誌のような構成になっているように思われる。町が住民に知らせたい内容に絞った方が目を通しやすい。俳句、作品紹介などは、文化情報誌として別にした方が良いのではないか。

問6 その他「広報まつの」に関するご意見やご要望等がありましたら、ご自由にご記入下さい。

〈記事〉

- ・松野の宝、子ども達の学校内外での様子やインタビューなど、大きな写真で紹介してもらいたい。子ども達の考えや顔を見ると元気が出るので。
- ・町民に対する記事が少ない。生活の場の詠みややすい記事がほしい。新しい発見や料理。みんなで集まる記事。
- ・町でおこったホットニュース。読んであったかい気持ちになれる話など。町民に寄り添った文など。
- ・懐かしい料理、それぞれの季節の楽しみ、おいしいものなど、行きたいな、帰りたいと思わせるような冊子をこれからも期待している。
- ・「広報まつの」は回覧にて配布している。従って組に入っていない家庭には回覧されない実態であり、結果的に「広報まつの」が行き届かないことになる。行政の公平性の観点から、町として「組」に入っていない家庭への配布は、責任を持ってすべきと考えるので、その対策を強く要望。

〈その他〉

- ・せめて「Aコープ」と同等くらいの「スーパー」ができればなあと思う。
- ・A4 茶封筒の再利用案。下半分を利用できるようにできないものでしょうか。右図を参考にして下さい。（「53番」のはがき参照のこと。）
- ・「お悔やみ」で死亡月日もあればと思います。
- ・「ようこそ町長の部屋へ」はアクセスできず残念ですが、勉強したいと思います。

○広報満足度調査結果について

回答者情報については、前回と比べ変化はなかった。

町内情報は広報紙から収集している方が多いのに対し、広報まつの改善点（問4）では、「地域情報の増量」「町民の声や活動を紹介」などの意見が多く見られた。自由記述（問5、問6）でも同様の意見が多く、町内のお知らせだけでなく、町民の活動や町内の景観など、町民に寄り添う情報を更に増量する必要がある。記事については、新コーナー「松野とれたて情報」「まちかどスcoop」が好評であり、紙面の改良を続け、定番コーナーとして定着するよう工夫していきたい。

また、前回実施時（令和元年度）に比べ調査結果に変化が見られ、新たな課題点の反映が難しいため、引続き隔年実施が望ましいと考える。